

国際エネルギー情勢調査研究委託費

平成30年度予算額 **1.6億円**（1.4億円）

資源エネルギー庁 国際課
03-3501-0598

事業の内容

事業目的・概要

- 各国のエネルギー情勢及び政策等の調査分析を行います。

1. 諸外国のエネルギー政策動向および統計調査

世界130以上の国・地域のエネルギー情勢及び政策に関する情報を定期的に収集・分析し、エネルギー政策立案に活用します。また、国際エネルギー機関（IEA）による統計整備を支援するため、各種データを収集・提供します。

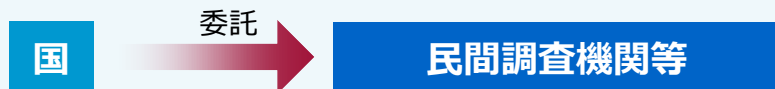
2. 個別の国・地域・政策に関する動向調査

- 国際社会におけるエネルギー政策の議論を主導・フォローアップするため、各国のエネルギー情勢や政策動向等に関する調査を行い、国際エネルギー戦略の構築につなげます。
- エネルギー分野での二国間協力を進め、また資源確保を目的とした資源国との関係強化を図るため、調査分析を進め、魅力的な協力パッケージの立案に活用します。

成果目標

- 本事業の成果を二国間会合・国際会議等における協力パッケージの立案等を含め、我が国の国際エネルギー戦略の構築に活用します。
- 二国間会合・国際会議等における対応に活用した委託調査の件数の割合が、実施調査件数に対して毎年100%となることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

事業目的・概要

【調査研究事業の一例】

- 諸外国のエネルギー政策動向及び国際エネルギー統計等調査事業

世界130以上の国・地域のエネルギー情勢及び政策に関する、各種情報を収集、分析し、エネルギー政策の立案に際して、基本資料として広く活用します。また、国際的なエネルギー統計の透明性・高度化の実現を目指し、国際エネルギー機関（IEA）が展開する国際エネルギー統計の整備の支援を行うために、各種データの収集・分析・提供を行います。

- ASEAN+3地域におけるエネルギー連携強化に関する調査

ASEAN+3地域における、エネルギー源の多様化と省エネルギーを組み合わせたエネルギー安全保障の確立・向上についての連携強化を目的に、分野別ワークショップ等の開催に加えて、エネルギー政策上で克服すべき課題等の分析を行います。

【平成30年度 エネルギー関連主要閣僚級会合（予定）】

- － G7エネルギー大臣会合
- － G20エネルギー大臣会合
- － ASEAN+3/東アジアサミット(EAS)エネルギー大臣会合
- － LNG産消会議

G7イタリア
エネルギー大臣会合
(平成29年)

